

平成17年度環境測定分析統一精度管理
ブロック会議（北海道・東北）における主な質問と回答

1. 日時 : 平成17年7月22日(金)

2. 場所 : みずほ苑

3. ディスカッション

(座): 座長 (参): 参加者 (助): 助言者又は有識者

(座)

ディスカッションを、

- (1) 統一精度管理調査全体に関する事。
- (2) 平成16年度調査個別項目に関する事。
- (3) 精度管理についての意見等(精度管理体制について)
- (4) その他、全体的な意見等
の順に進めていく。

(1) 統一精度管理調査全体に関する事。

(参)

この会議を、はずれ値についての調査・対応ではなく、中央値から2~3割ずれた機関の精度を向上させるための会議にできないか。

(助)

- ・外れ値の機関だけにチェックシートを利用してもらっているが、今後はすべての機関で利用できることを検討したい。
- ・報告書をよく読み、外れ値の原因を自ら探してほしい。

(助)

- ・報告書には分析する上で注意する点を書いている。ただし、まとめて標記していないので、今後は留意したい。
- ・マニュアルを守り、書いてあることの内容を考え、ノウハウを共有してほしい。
- ・外れ値が出たらチェックシートに答えて、外れ値がでた原因を自ら明らかにしてほしい。

(助)

- ・外れ値を出した機関には、外れ値を出した原因が集中しているのではないかと考え、対策を考えている。そのため現在、外れ値対策が対応の中心となっているが、全体の精度を向上させるための策を考えたい。
- ・外れ値が出た機関で希望するところには現地調査も行っているので、是非利用してほしい。

(参)

17年度のダイオキシン類の調査項目が抽出液となっているが、抽出液となった理由を教えてください。

(助)

大気試料で行いたい、気体試料を提供するのが難しいため、代替策として模擬排ガスとして、ばいじんの抽出液となった。

(2) 16年度精度管理調査個別項目について

(参)

廃棄物試料における試料量の違いによる差があったら教えてほしい。

(助)

詳細は報告書に示してある。Cdは差が少なく、Pbは少ない量のとときやばらつきが大きい、Asは少ない量だとばらつきが大きい。また、PbをICP発光で分析したグループは試料量が多いと平均値が低くなり、ばらつきは高くなる。このことは説明会での質問と関連しており、ホームページに掲載するので参照いただきたい。

(参)

ダイオキシン類の土壌試料の抽出を、ソックスレーとその他の方法で別々に行った結果、その他の方法の方が平均値として高い値が出ている。ソックスレー以外のその他の方法をマニュアルに載せる予定はないか。

(助)

JISではソックスレーとの比較を行った上で、その他の方法で抽出することはかまわないことになっている。

(3) 精度管理体制について

(助)

みなさんの精度管理体制について教えてほしい。

(参)

分析操作の標準化を行いたい。日常データについても一元的に管理し公表していきたい。

(参)

NRSやNISTの標準試料を分析し $\pm 2.0\%$ で収まることを確認している。標準試料の保証値とずれたときどうするか悩ましい。

(参)

分析を委託している場合、クロスチェックを行っている。その他は特にしていない。

(参)

水試料についてはクロスチェックを行っている。標準試料によるチェックも行っている。危ない値が出たときは、分析者を変えてチェックしたりしている。

(参)

悪臭担当なので、模擬ガスを用いてパネルのテストを行う予定でいる。

(参)

クロスチェックを行ったり、新人には同じ試料を数回測定させて技術を高めている。

(参)

分析手法の引継を十分に行うことにしている。クロスチェックの必要性を感じているし、必要となった事例もあった。

(参)

基準値を超えた場合、分析方法や分析者を変えてチェックしている。

(参)

GLPに準拠したSOPを作り、それに基づいて行っている。

(参)

繰り返し測定を十分に行っている。

(参)

標準試料を使ってチェックしている。過去のデータとつきあわせるようにしている。

(参)

標準試料の分析は特に行っていない。チェックは人を変えて行っている。SOPを作りたい。

(助)

クロスチェックや標準試料を分析するときは注意して行うが、ルーチンがおろそかになる場合が多い。委託している場合、委託先の出してきた値をどのように考えるか、そこが重要であり問題となる。

(4) 全体的な意見等

(助)

このような会議を有効に生かしてほしい。

(助)

人材の確保とデータの確保をいかにするか考えてほしい。マニュアル等を次の人に伝えてほしい。

(助)

ISO対応等で難しいことになっているが、ぜひがんばってほしい。

(助)

17年度のダイオキシン類の試料は抽出液となっているが、大気試料の代替試料なので是非参加してほしい。